

フレームリレー トラフィック シェーピング フローチャート

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[フローチャート](#)

[関連情報](#)

概要

次のフローチャートは、フレームリレー トラフィック シェーピングを実装する場合の packets フローを示しています。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

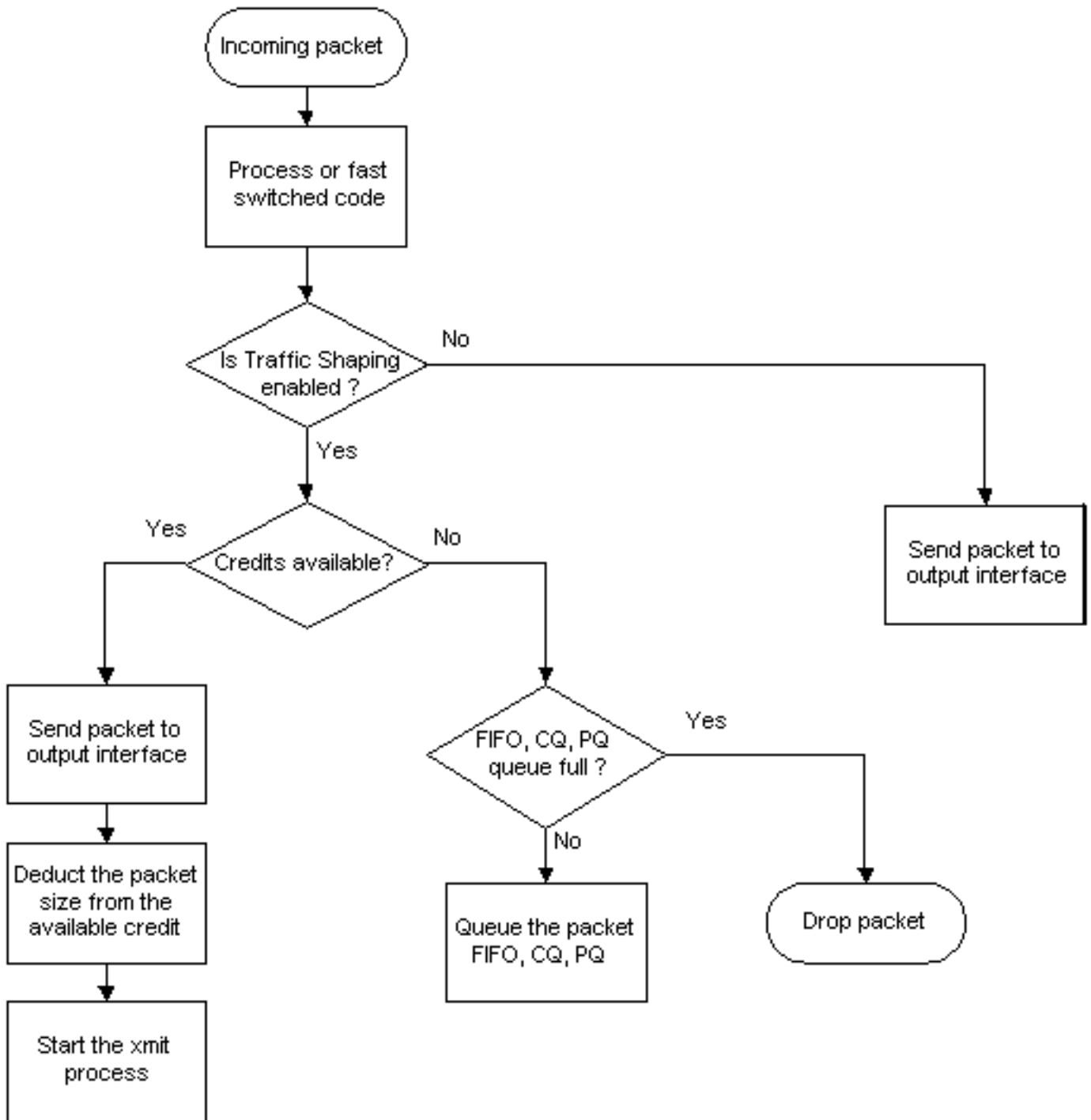
このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

フローチャート

トラフィック シェーピングの詳細については、Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2 メインラインの「[ポリシングとシェーピングに関する概要](#)」を参照してください。



このフローチャートで使用されている用語の定義は、次のとおりです。

- FIFO：先入れ先出し
- CQ：カスタム キューイング
- PQ：プライオリティ キューイング

関連情報

- [フレームリレーのトラフィックシェーピングの詳細](#)
- [フレームリレートラフィックシェーピング：トークンバケットフローチャート](#)
- [フレームリレーの設定ガイド](#)
- [フレームリレーのテクノロジーに関するサポートページ](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)